

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 Dotti house(ドッティハウス) 保護者等数(児童数) 2回収数 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	1			1		
	2 職員の配置数や専門性は適切である	2					
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1			1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2				自分の思った事や、やりたい事が出来ている様子。	学習・遊びのメリハリのある空間を心掛ける。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	1			1		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	1			1		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	2					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	1			1		音楽療法・体操教室等を行っています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		1	1		コロナ禍で難しいと思う。	コロナが落ち着いたら交流の機会を作りたいです。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	2					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	1			1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	1			1	今は難しい時期と思う。	コロナが落ち着いたら行っています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	1	1			仕事で帰りが遅くても、いつも電話にて下さり温かい声を掛けて下さります。	レクリエーション・学習・活動の取り組みを入れ、皆で過ごす時間を作っています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	1			1		
適切な支援の提供	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている			1	1	無くても良い。子供がのびのび成長している。	コロナが落ち着いたら遠足等のイベント行事の計画を考えたいと思っています。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	2				いつもすぐに対応して頂いています。	相談等があった場合、適切に対応しています。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	2					送迎時・電話連絡等でディでの状況を伝えています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	2					
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	2					
満足度	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	2					コロナウイルスの情報等保健所や市役所に連絡を入れ情報の共有を行っています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	1					地震が起こった場合等の避難訓練を行っています。
	22	子どもは通所を楽しみにしている	2			1	いつも元気に行っています。楽しみにしてくれています。	楽しく過ごしていただけるよう、やりたい事など聞き入れながら支援を行っています。
	23	事業所の支援に満足している	2				満足している。子供のワガママを聞いてくれありがとうございます。	満足していただける支援を行っていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

## 保護者等向け

## 児童発達支援評価表

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○				
職員の配置数や専門性は適切であるか	○				
生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	○				
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○				
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				今はコロナ禍なので…。
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○				
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	○				
保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングIV等)が行われているか	○				
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	○				私が仕事で帰りやすくなるとも、いつも電話にすぐに出てくれてありがとうございます。あなたが声をかけて下さります。ありがとうございます。
定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○				
父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか				○	今はコロナ禍なので…。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○				

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	その他	ご意見
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○					
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○					
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	○					
20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	○					
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○					
	子どもは通所を楽しみにしているか	○					いつもごきげんで行っています。
	事業所の支援に満足しているか	○					いつも娘達のワガママをやさしく聞いてくれありがとうございます。

I 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

II 「児童免込支援」は、児童免込支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童免込支援センター又は児童免込支援事業所の児童免込支援管理責任者が作成します。

III 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

IV 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた対応方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

#### (保護者等の管轄へ)

○ この児童免込支援評価表は、児童免込支援センター又は児童免込支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。